

## 公開質問 食用油の原材料について

質問1 製品の原材料及び原産国、非遺伝子組み換えのものを分別生産流通管理されたものか不分別かについてお答えください。

製品	原料作物	原産国	遺伝子組み換え		使用開始時期
			分別	不分別	
一番搾りキャノーラ油	ナタネ	カナダ、オーストラリア等		○	1997年
サラダ油	ナタネ	カナダ、オーストラリア等		○	1997年
	大豆	アメリカ、ブラジル等		○	1997年

質問2 遺伝子組み換えの原材料を使用している製品に関して、今後、非遺伝子組み換えのものに変更する予定はあるでしょうか。予定の有無とその理由をお答えください。

☐有 ☒無

その理由

原料の安定調達、製品の安定供給等の観点から困難と思われ、現段階で変更の予定はありません。

質問3 分別生産流通管理済みの原材料について、その表示をする予定はあるでしょうか。

予定ありません。

質問4 消費者のなかには、遺伝子組み換えでない原材料を求める声もあります。今後、遺伝子組み換えでない原材料の製品を供給するには、どのような課題があるでしょうか。

問2にも記載しましたが、原料の安定調達、製品の安定供給が困難と考えます。

質問5 ゲノム編集由来の原材料が入手できるようになった場合、使用しますか。

☐ はい ☐ いいえ

その理由

今後も状況を注視して参ります。

質問6 気候変動等により原材料の調達で最も課題となっていることについてお教えてください。（例えば、干ばつによる収穫量の減少等、生産地の状況等）

気候変動に伴う油脂原料の収穫量の変動や品質の変化に関して懸念がもたれます。また、世界の人口増加、バイオ燃料としての利用による需要増大、価格高騰の傾向にあります。

質問7 搾油後の油粕や搾油中に出る副産物はどのように利用されていますか。（例えば、肥料や家畜の飼料、バイオディーゼル等）

搾油後の油粕については、主に飼料、肥料として利用されています。

質問8 産地農場から輸出港、輸入港、貴社製造工場までの原材料の管理・輸送方法についてお教えてください。

生産国の農家で生産された原材料は、各地の集荷施設を経由し港湾の積出施設に運ばれ貨物船で輸送、弊社工場にはトラックで搬送します。

質問9 原材料トレーサビリティについて

主原料の入荷記録の保存	(有)	無
製品の出荷記録の保存	(有)	無
製造ロットと入出荷ロットの対応付け記録の保存	(有)	無

以上